

令和7年度第1回 【副業プロ人材活用セミナー】



▲本日の講義内容を説明する東慶親氏

後半は、株式会社カルビンの日比谷勉氏が、副業プロ人材活用のプロセスと成果について、事例の紹介とパネルディスカッションを開催。パネラーとして玄海旅館の入江紀代彦氏と合同会社D&I Lifeの萩原宏貴氏を迎えて、それぞれの自社の事業におけるプロ人材の活用体験を共有した。萩原氏は障害者の就労支援事業で星野リゾートの元支配人を採用し、宿泊業の基礎から学んだと報告。入江氏はさつまいも製品の改良とペットフードへの展開により、売上を670,000円から3,000,000円に増加させたと述べた。両者は副業プロ人材の費用が月額30,000円と安価であることに同意し、プロジェクトの成功要因として明確な目標設定の重要性を強調した。



▲熱心に質問をする参加者

令和7年宗像ビジネス交流会第1回目の今回はテーマ『副業プロ人材活用セミナー』を開催。今回、事前申込15名、当日は12名の参加となった。

講師は株式会社カルビンの代表取締役東慶親氏を迎え、副業プロ人材の活用方法について詳しく紹介し、労働力減少社会への対応策として活用することの重要性について講義を行った。

副業プロ人材のマッチング支援、採用活動のサポート、初心者向けの後方支援など具体的な支援内容を説明し、参加者が経営課題を解決するための新しい手法として副業プロ人材の活用ができることを説明した。



▲事例紹介をする日比谷勉氏

▲実際にプロ人材を活用したパネラーの入江氏（左）と萩原氏

ご参加者様からのお声

- 「具体的なお話が聞けて分かりやすかったです。」
- 「実際のお話を聞いて私もチャレンジしてみたいと思いました。」
- 「知らなかったことを知ることができたのでとても良かったです。」
- 「地方の⼈材不足の課題解決にすばらしい提案だと思います。」
- 「セミナーとトークセッションとメリハリのあるプログラムでした。」

etc...